

# VERTEX Information

施工事例集

～小規模橋梁 橋梁下部の補修事例～

## ASモルタル工法



施工前



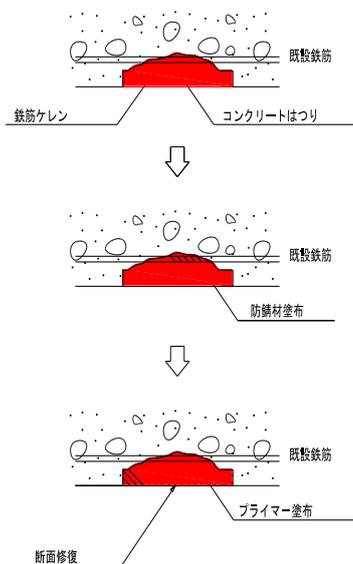
施工完了

対象構造物	小規模橋梁	劣化・変状	鉄筋露出・断面欠損・浮き・ひび割れ
目的	構造物補修対策	施工時期	平成30年05月
採用工法	ASモルタル工法	工法仕様	ポリマーセメントモルタル:t=30mm ひび割れ注入:w=0.2mm~5.0mm ひび割れ充填:w=5.0mm以上
施工数量	断面修復:A=5.14m <sup>2</sup> 、ひび注入: L=64.21m、ひび充填:L=9.12m		
採用理由	<p>橋梁下部工における、鉄筋の腐食や凍害により欠損したコンクリートの修復、劣化因子である二酸化炭素、塩化物イオン等の浸入抑制を目的とし、断面修復工法(ポリマーセメントモルタル)、ひび割れ注入工法(エポキシ樹脂系)、ひび割れ充填工法(弾性シーリング材:ポリウレタン系)が採用された。</p> <p>① 既存構造物との一体化(接着性)に優れる ② 劣化因子の遮断性に優れ、部分的補修による構造物の要求性能回復(長寿命化) ③ プレミックタイプでかつ厚塗りが可能なため、作業性が良く工期短縮が可能</p>		

### 断面図等

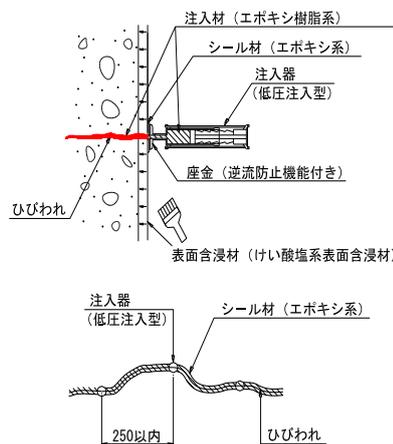
#### 【標準施工要領図】

##### 断面修復工



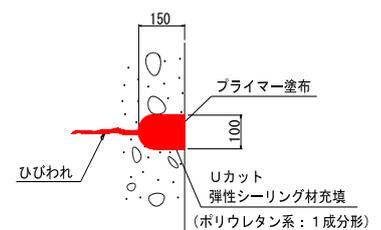
##### ひびわれ注入工

(ひびわれ幅: 0.2mm~5mm)



##### ひびわれ充填工

(ひびわれ幅: 5mm以上)



施工手順



研り工(断面修復工)



防錆剤塗布工(断面修復工)



プライマー塗布工(断面修復工)



断面修復材塗布工(断面修復工)



シール工(ひび割れ注入工)



エポキシ樹脂注入工(ひび割れ注入工)



カッター工(ひび割れ充填工)



弾性シーリング材充填工(ひび割れ充填工)

